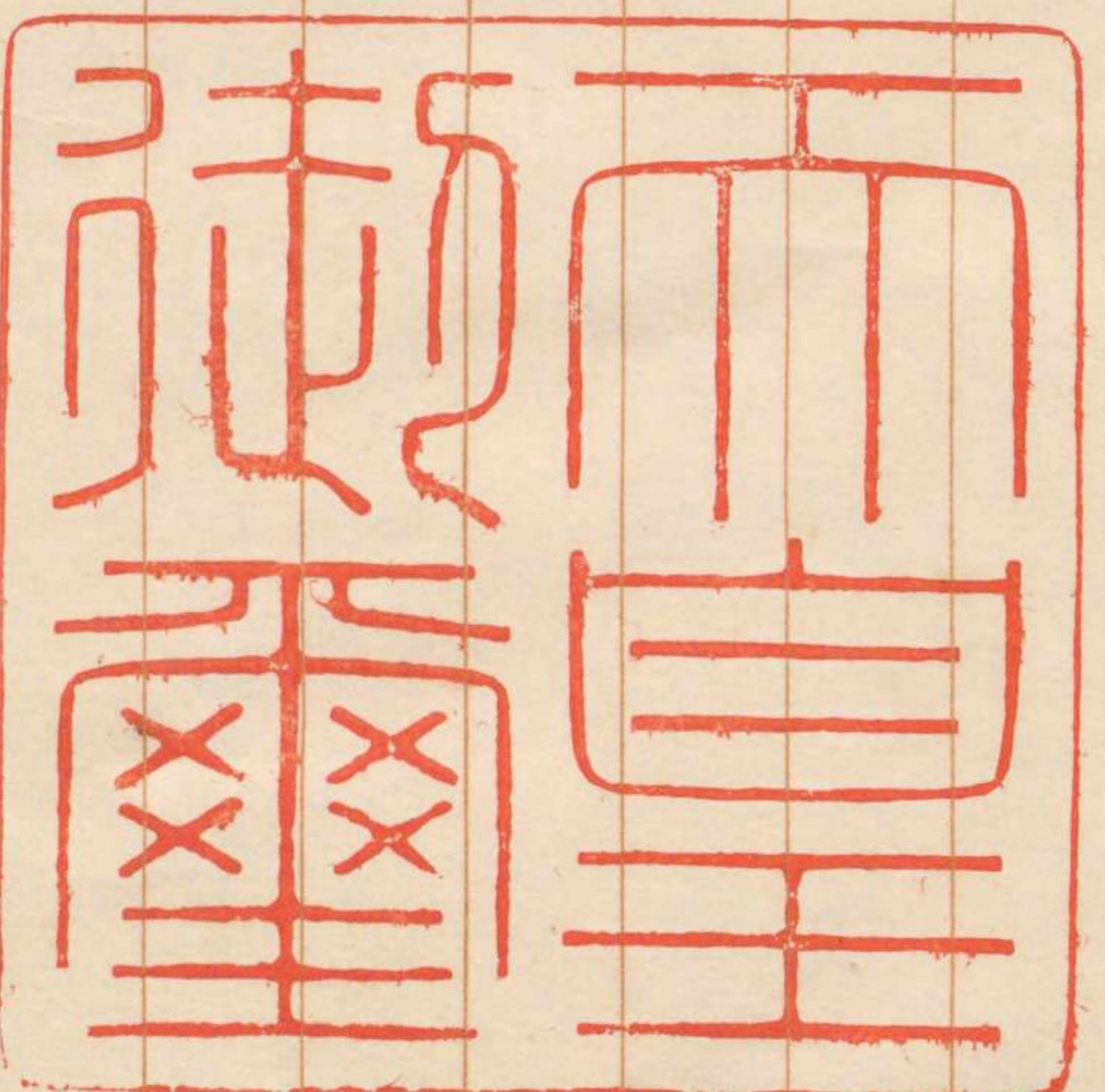


初令弟五十二号



朕陸軍砲兵會議條例ノ改正ヲ裁可シ
茲ニ之ヲ公布セシム

睦仁



明治二十四年六月八日

日

月

陸軍大臣子爵高島勲

勅令第五十六號

陸軍砲兵會議條例

第一條 陸軍砲兵會議ハ之ヲ東京ニ置キ兵器彈藥國防ニ關スル砲兵事業砲兵ノ教育及技術ニ關スル事項ヲ審査議定スル所トス

第二條 陸軍砲兵會議ハ陸軍大臣ノ管轄ニ屬シ其砲兵教育ノ事ニ關シテハ直ニ監軍ニ隸ス

第三條 陸軍砲兵會議ニ左ノ職員ヲ置

ク

議長

議員

臨時議員

幹事

審査官

第四條 議長ハ野戦砲兵監要塞砲兵監

ノ内故參ノ者ヲ以テ兼補ス

第五條 議員ハ野戦砲兵監要塞砲兵監

ノ内一人及砲兵科佐官ニシテ本職ヲ

ル者ヲ以テ兼補ス

臨時議員ハ議事ノ必要ニ依リ本職ヲ

ル各兵科各部上長官或ハ陸軍技師ヲ

以テ之ニ充ツ此議員ハ陸軍大臣ニ於

テ之ヲ命シ議事ヲ了レハ直ニ解任ス

ルモノトス

第六條 議長ハ會議ヲ開キ議事ヲ整理

シ會議一切ノ事務ヲ總理ス

第七條 議員ハ會議ニ列シ議案ヲ議定

ス

第八條 幹事ハ砲兵大中佐ノ内ヲ以テ之ニ補ス議長ヲ輔佐シ審査官ノ業務ヲ指揮監督シ議案ヲ掌理シ會議ノ庶務ヲ擔任ス

第九條 審査官ハ砲兵科佐官尉官ヲ以テ之ニ補ス命ヲ議長ニ承ケ第一條ニ掲クル事項ヲ審査研究スルヲ以テ任トス但業務ニ關シテハ幹事ノ指揮監督ヲ受ク

第十條 第三條ニ掲クル職員ノ外會議

ニ砲兵上等
ヲ置ク各上官
務ニ從事ス
下士並屬技手
受ケ工術及庶

第十一條 議案ハ陸軍
下シ議長ハ會議ヲ開キ
覆申スルモノトス
議定ノ上

教育ニ關スル議案ハ監軍
下ス其他ノ手續ハ前項ニ同シ
議長ニ

第十二條 前條議案ヲ受ケタルトキ議長ハ之ヲ審査官ニ下シ審査研究セシ

第八條 幹事ハ砲兵大中佐ノ内ヲ以テ之ニ補ス議長ヲ輔佐シ審査官ノ業務ヲ指揮監督シ議案ヲ掌理シ會議ノ庶務ヲ擔任ス

第九條 審査官ハ砲兵科少尉官ヲ以テ之ニ補ス命ヲ議長ニ承ケ第一條ニ掲クル事項ヲ審査研究スルヲ以テ任トス但業務ニ關シハ幹事ノ指揮監督ヲ受ク

第十條 第三 職員ノ外會議



ニ砲兵上等監護砲兵科下士並屬技手ヲ置ク各上官ノ指揮ヲ受ケ工術及庶務ニ従事ス

第十一條 議案ハ陸軍大臣ヨリ議長ニ下シ議長ハ會議ヲ開キ審議議定ノ上覆申スルモノトス

教育ニ關スル議案ハ監軍直ニ議長ニ下ス其他ノ手續ハ前項ニ同シ

第十二條 前條議案ヲ受ケタルトキ議長ハ之ヲ審査官ニ下シ審査研究セシ

メ檢定ノ上之ヲ會議ニ付スヘシ
議案ノ性質ニ依リ會議ニ付スルヲ要
セスト認ムルモノアルトキハ直ニ覆
申スルコトヲ得

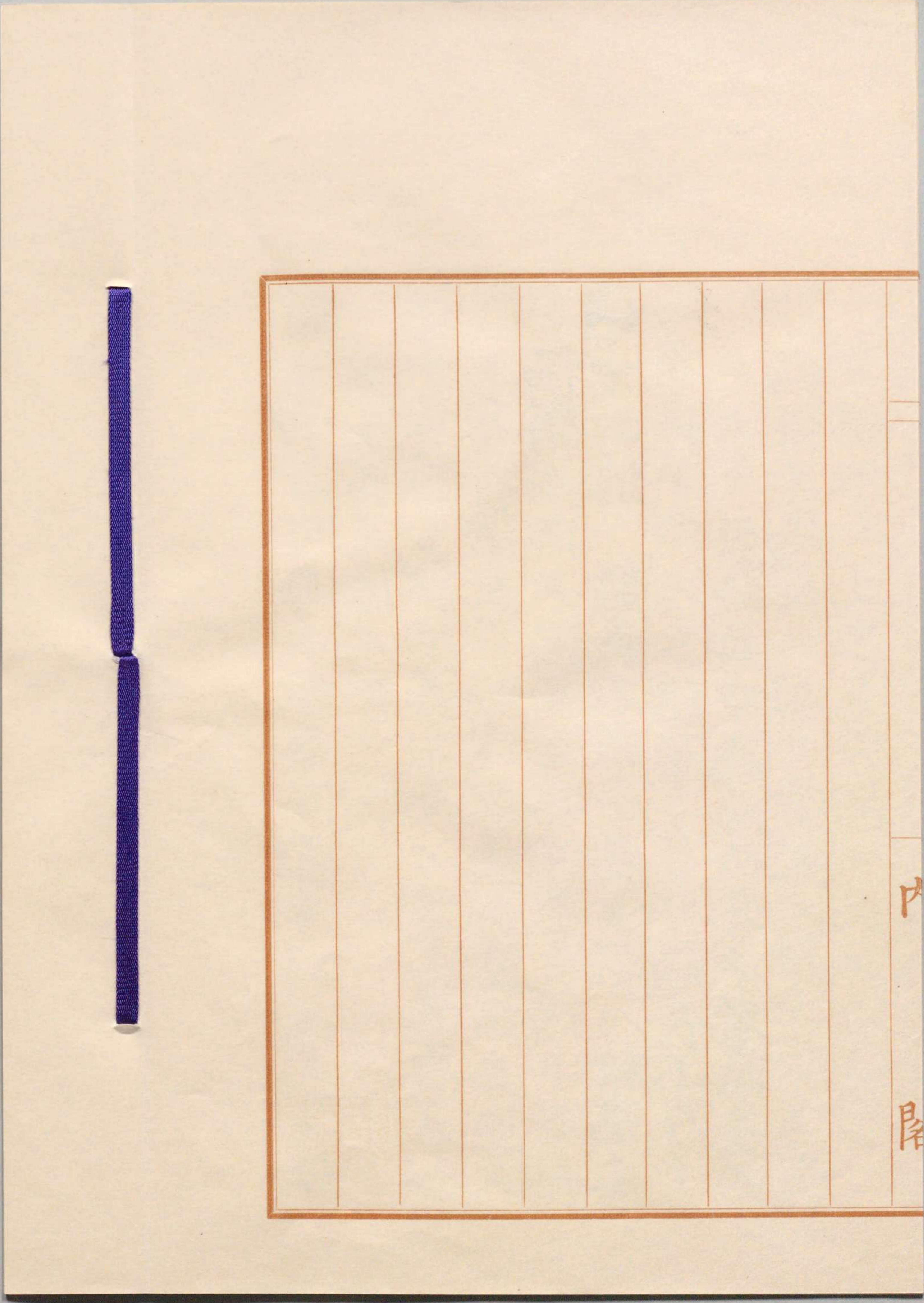
第十三條 議長ハ第一條ニ掲クル事項
ノ範圍内ニ於テ必要ト思考スル事柄
ハ審査官ニ命シテ審査研究セシメ又
ハ會議ヲ開キ議定セシメ其意見ヲ建
議スルコトヲ得

第十四條 凡ソ議事ハ過半数ニ依リ之

ヲ決ス可否同數ナルトキハ議長ノ決
スル處ニ依ル

第十五條 試験等ノ為メ軍隊ヲ要スル
トキハ議長ハ師團長及ヒ當該兵監ニ
協議シ之ヲ使用スルコトヲ得

第十六條 議長不在ナルトキハ幹事其
事務ヲ代理シ議事ニ方リ議長不在ナ
ルトキハ議員中高級故參ノ者議長ノ
代理ヲ為スヘシ



内
帳